



集まろう！ 話そう！ つながろう！ 組合員活動 NEWS

No. 7



2024年1月17日 発行

2024年も、多様な活動を通して、 地域のなかで「ゆるやかなつながり」& 「仲間づくり」を一緒にひろげましょう！

下関支部 「生協を知る会」(2回目)を開催 ぜひ、いろいろな支部で山村専務のお話を聞こう！

下関支部は、運営委員さんの人脈を頼って地道に訪問・対話を重ねて、仲間ふやし・担い手ふやしにつなげています。その甲斐あって、昨年度3名の新運営委員が誕生しました。

健文会の歴史や現状、これからめざす将来への展望など話し合う機会がなかったこともあり、支部は昨年の「川棚地域の知る会」に続いて、今回は山村専務を講師に、第2回目の学習の機会を設定しました。1月12日、生協下関歯科2階に運営委員を含め10名が集まりました。専務のお話は下関地域の現状や健文会活動の紹介、将来におけた展望など幅広く、大変分かりやすいお話でした。

専務より「つながりを大事に」、「一人で抱え込まないで」、「一人ひとりを認め合おう」・・・など、たくさんのキーワードが出され、みなさん納得の様子。意見交換の場では健文会設立当時から活動に参加していた組合員から「もう50年経つんやね・・・」と感慨深げな言葉が出されました。話は尽きず時間オーバーするほどの活発な意見交流がされました。絶えず、何回でも、医療生協とは何か？を学習し、みんなで話し合いを続けることが大切だと改めて感じました。

帰り際に参加者のお一人から「友人より預かってきたよ」と大口増資を出され、これで一気に支部の出資金ふやし年間目標達成！みんなで喜びを分かち合い、より嬉しい集まりになりました。

地域アラカルト



モーニングメニュー 美味しそう(^_^)



美祢支部の美東「楽雀班」(健康麻雀)が大好評！
参加人数も10人まで増え、
麻雀卓が足りなくなるかも・・・



新年から「Yori Yori カフェ」大盛況です！

令和6年度 能登半島地震 災害義援金 募金 みなさまのご協力、お願いします

1/17は、・・・
阪神・淡路大震災
から29年目。

7支部・1個人より計50,413円あり<1/17現在>

能登半島地震は発生から2週間以上が経過しました。昨日時点で安否不明者22名、住宅被害2万棟以上、1万6千人が避難所生活を余儀なくされています。災害関連死は日を追うごとに増え、232名と報告されています。北陸電力・志賀原発も発生直後から変圧器が油漏れしたり、いまだに外部電源が一部使えない状態で余震が続く中で不安定な状況です。

私たち健文会では、医福連や全日本民医連の支援要請を受け、組合員活動でも「令和6年度 能登半島地震 災害義援金」募金活動をよびかけています。集まった義援金はすべて連合会に送金し、現地復興支援に充てます。被災地に寄り添うためにも、出来得るかぎりのご協力をよびかけます、よろしくをお願いします。



健文会「社会保障学校」のおしらせ

日時： 2月29日(木)14時～16時30分

場所： 生協小野田診療所・組合員ルーム<メイン会場>

(宇部・下関・山口会場はZOOM参加も可)

医療生協に求められる共同のちから、運動、実践を学び、

誰もが安心して暮らせる地域づくりをテーマに開催します！

< 到達状況 >

1/12 現在

到達18,776人

健文会・2万人組合員まで

あと、純増 1,224人

年間目標値		4/1~1/12 累計	年間累計	目標比の 残	到達率
仲間ふやし 年間目標 合計1,382人 内訳 (支部 249人) (事業所 1,133人)	支部 全体 (人)	138	622 人	111	45.0%
	事業所 全体 (人)	484		649	
出資金ふやし 年間目標 合計 1億円	支部 全体 (万円)	904	4,079 万円	5,921	40.8%
	事業所 全体 (万円)	3,175			

